

## 処分した廃棄物の種類と数量の記録（五条川工場・令和6年度）

単位：トン

処分した年月	種類		数量
令和6年 4月	一般廃棄物	可燃ごみ	9,277.83
5月	一般廃棄物	可燃ごみ	6,748.61
6月	一般廃棄物	可燃ごみ	4,148.73
7月	一般廃棄物	可燃ごみ	3,186.60
8月	一般廃棄物	可燃ごみ	6,459.59
9月	一般廃棄物	可燃ごみ	7,358.22
10月	一般廃棄物	可燃ごみ	10,069.91
11月	一般廃棄物	可燃ごみ	9,189.51
12月	一般廃棄物	可燃ごみ	9,116.22
令和7年 1月	一般廃棄物	可燃ごみ	
2月	一般廃棄物	可燃ごみ	
3月	一般廃棄物	可燃ごみ	
合計			65,555.22

様式工2号

### 冷却設備と排ガス処理設備にたい積したばいじん除去の記録（五条川工場・令和6年度）

冷却設備及び排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去をおこなった年月日

冷却設備	運転日は払落しを実施。休炉時は内部清掃を実施。
排ガス処理設備	運転日は払落しを実施。休炉時は内部清掃を実施。

#### 焼却炉運転実績

年月	令和6年度										令和7年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1号炉	1 11			14					15				
2号炉	1		3						1	31			

注) 運転日

焼却施設ダイオキシン類の測定記録（五条川工場・令和6年度）

試料採取年月日		R6. 10. 16	R6. 11. 14						
測定結果が得られた年月日		R6. 11. 26	R6. 12. 25						
排ガス	測定炉	1号炉	2号炉						
	試料採取位置	煙突	煙突						
	ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup>	0.0000018	0.0000086				0.1	0.1
	ばいじん	g/m <sup>3</sup>	<0.001	<0.001				0.04	0.01
	酸素	%	11.1	11.7					
	一酸化炭素	ppm	4.7	10.9					30
	二酸化炭素	%	7.7	7.7					
焼却灰	試料採取位置	灰押出装 置	灰押出装 置						
	ダイオキシン類	ng-TEQ/g	0	0				3	
飛灰	試料採取位置	-	飛灰計量 装置						
	ダイオキシン類	ng-TEQ/g	-	1.9				3	
飛灰処理物	試料採取位置	飛灰固化 装置	飛灰固化 装置						
	ダイオキシン類	ng-TEQ/g	0.36	1.8				3	

備考：ダイオキシン類濃度は、WHO-TEF（2006）でもっとも毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾパラジオキシンの量に換算した毒性等量(TEQ)で示す。  
 排ガス濃度（酸素濃度を除く）は、標準酸素濃度12%に換算した状態での濃度を示す。  
 一酸化炭素、二酸化炭素及び酸素濃度は、4時間平均値を示す。

焼却施設排ガスの測定記録（五条川工場・令和6年度）

測定対象炉 : 1号炉

排ガス採取位置：煙突

排ガス採取年月日		R6. 8. 1	R6. 9. 27	R6. 11. 12			規制値	管理値
測定結果の得られた年月日		R6. 9. 3	R6. 10. 28	R6. 12. 26				
湿り排ガス量	m <sup>3</sup> /h	81,130	80,570	85,250				
乾き排ガス量	m <sup>3</sup> /h	64,780	65,400	69,980				
水分量	%	20.2	18.8	17.9				
排ガス温度	℃	212	212	210				
ばいじん	g/m <sup>3</sup>	<0.002	<0.002	<0.002			0.04	0.01
硫酸酸化物	量	m <sup>3</sup> /h	0.12	0.17	0.20		81.73	
	濃度	ppm	1.7	2.4	2.6			20
窒素酸化物	ppm	16	19	18			250	30
	mg/m <sup>3</sup>	4	11	10			700	
塩化水素	ppm	2.6	7.3	6.1				30(通常20)
	μg/m <sup>3</sup>	0.62	0.12	0.44			50	30
ガス状水銀	μg/m <sup>3</sup>	0.62	0.12	0.44				
粒子状水銀	μg/m <sup>3</sup>	<0.004	<0.004	<0.004				
アンモニア	ppm	-	0.4	-				
一酸化炭素	ppm	11	7	5				30
二酸化炭素	%	7.7	7.7	7.9				
酸素	%	10.6	10.8	10.8				

測定対象炉 : 2号炉

排ガス採取位置：煙突

排ガス採取年月日		R6. 4. 24	R6. 11. 29				規制値	管理値
測定結果の得られた年月日		R6. 5. 29	R6. 12. 27					
湿り排ガス量	m <sup>3</sup> /h	84,080	81,820					
乾き排ガス量	m <sup>3</sup> /h	67,070	66,800					
水分量	%	20.2	18.4					
排ガス温度	℃	208	207					
ばいじん	g/m <sup>3</sup>	<0.002	<0.002				0.04	0.01
硫酸酸化物	量	m <sup>3</sup> /h	0.15	0.15			81.73	
	濃度	ppm	2.1	2.3				20
窒素酸化物	ppm	16	17				250	30
	mg/m <sup>3</sup>	3	4				700	
塩化水素	ppm	2.1	2.6					30(通常20)
	μg/m <sup>3</sup>	0.16	0.15				50	30
ガス状水銀	μg/m <sup>3</sup>	0.16	0.15					
粒子状水銀	μg/m <sup>3</sup>	<0.004	<0.004					
アンモニア	ppm	-	-					
一酸化炭素	ppm	5	9					30
二酸化炭素	%	7.8	8.1					
酸素	%	11.1	11.9					

備考：排ガス濃度（酸素濃度を除く）は、標準酸素濃度12%に換算した状態での濃度を示す。  
一酸化炭素、二酸化炭素及び酸素濃度は、4時間平均値を示す。

焼却施設焼却灰等の測定記録（五条川工場・令和6年4月～10月）

測定対象：焼却灰  
 試料採取位置：灰押出装置

試料採取年月日		R6.4.1	R6.5.2	R6.7.23	R6.8.6	R6.9.3	R6.10.2	規制値
測定結果の得られた年月日		R6.5.8	R6.6.4	R6.8.28	R6.9.18	R6.10.1	R6.11.1	
アルキル水銀化合物	溶出試験	mg/L	-	<0.0005	-	-	-	
	成分試験	mg/kg-乾	-	-	-	-	-	
水銀又はその化合物	溶出試験	mg/L	-	<0.0005	-	-	-	
	成分試験	mg/kg-乾	-	<0.01	-	<0.01	-	
カドミウム又はその化合物	溶出試験	mg/L	-	<0.005	-	-	-	
	成分試験	mg/kg-乾	-	1.9	-	3.0	-	
鉛又はその化合物	溶出試験	mg/L	0.01	0.14	0.07	0.07	0.04	<0.01
	成分試験	mg/kg-乾	75	74	62	300	170	99
有機燐化合物	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	
	成分試験	mg/kg-乾	-	-	-	-	-	
六価クロム化合物	溶出試験	mg/L	-	<0.04	-	-	-	
クロム又はその化合物	成分試験	mg/kg-乾	-	120	-	110	-	
砒素又はその化合物	溶出試験	mg/L	-	<0.01	-	-	-	
	成分試験	mg/kg-乾	-	1.8	-	2.8	-	
シアン化合物	溶出試験	mg/L	-	<0.1	-	-	-	
	成分試験	mg/kg-乾	-	-	-	-	-	
ポリ塩化ビフェニル	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	
	成分試験	mg/kg-乾	-	-	-	-	-	
銅又はその化合物	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	
	成分試験	mg/kg-乾	-	-	-	-	-	
亜鉛又はその化合物	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	
	成分試験	mg/kg-乾	-	-	-	-	-	
ニッケル又はその化合物	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	
	成分試験	mg/kg-乾	-	-	-	-	-	
ふっ化物	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	
	成分試験	mg/kg-乾	-	-	-	-	-	
ジクロロメタン	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	
四塩化炭素	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	
1,2-ジクロロエタン	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	
1,1-ジクロロエチレン	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	
シス-1,2-ジクロロエチレン	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	
1,1,1-トリクロロエタン	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	
1,1,2-トリクロロエタン	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	
トリクロロエチレン	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	
テトラクロロエチレン	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	
1,3-ジクロロプロパン	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	
1,4-ジオキサン	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	
チウラム	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	
シマジン	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	
チオベンカルブ	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	
ベンゼン	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	
セレン又はその化合物	溶出試験	mg/L	-	<0.01	-	<0.01	-	
	成分試験	mg/kg-乾	-	<0.5	-	<0.5	-	
ほう素又はその化合物	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	
熱灼減量	%	6.6	5.3	5.5	8.1	7.2	5.1	10
大型不燃物除去後の熱灼減量	%	7.3	6.2	7.3	9.1	8.7	6.8	
単位容積重量（乾ベース）	kg/m <sup>3</sup>	1,100	1,200	1,000	1,300	1,000	1,000	
単位容積重量（湿ベース）	kg/m <sup>3</sup>	1,500	1,600	1,200	1,500	1,400	1,000	
水分	%	34.0	29.2	26.9	29.9	36.3	10.9	
大型不燃物の割合	%	9.0	13.6	23.6	10.7	16.3	23.8	
検液の水素イオン濃度	-	12.3	12.3	12.2	12.1	12.1	11.7	
塩基度①	-	-	1.38	-	2.17	-	-	
SiO <sub>2</sub>	%	-	34.27	-	24.01	-	-	
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	%	-	15.73	-	16.35	-	-	
MgO	%	-	2.849	-	2.762	-	-	
CaO	%	-	28.56	-	32.87	-	-	
塩基度②	-	-	0.83	-	1.37	-	-	

備考：大型不燃物とは、乾燥後の試料を孔眼寸法約10mmのふるいを用いてふるい、ふるい上に残った不燃物をいう。  
 塩基度① JIS R 5211により算出したもの (Al<sub>2</sub>O<sub>3</sub>+MgO+CaO)/SiO<sub>2</sub>  
 塩基度② CaO/SiO<sub>2</sub>

焼却施設焼却灰等の測定記録（五条川工場・令和6年11月～令和7年3月）

測定対象：焼却灰

試料採取位置：灰押出装置

試料採取年月日			R6.11.1	R6.11.18					
測定結果の得られた年月日			R6.12.6	R6.12.16					規制値
アルキル水銀化合物	溶出試験	mg/L	<0.0005	-					
	成分試験	mg/kg-乾	<0.01	-					
水銀又はその化合物	溶出試験	mg/L	<0.0005	-					
	成分試験	mg/kg-乾	<0.01	-					
カドミウム又はその化合物	溶出試験	mg/L	<0.005	-					
	成分試験	mg/kg-乾	4.0	-					
鉛又はその化合物	溶出試験	mg/L	0.14	<0.01					
	成分試験	mg/kg-乾	120	110					
有機燐化合物	溶出試験	mg/L	<0.1	-					
	成分試験	mg/kg-乾	-	-					
六価クロム化合物	溶出試験	mg/L	0.04	-					
クロム又はその化合物	成分試験	mg/kg-乾	140	-					
砒素又はその化合物	溶出試験	mg/L	<0.01	-					
	成分試験	mg/kg-乾	2.1	-					
シアン化合物	溶出試験	mg/L	<0.1	-					
	成分試験	mg/kg-乾	1.3	-					
ポリ塩化ビフェニル	溶出試験	mg/L	<0.0005	-					
	成分試験	mg/kg-乾	<0.01	-					
銅又はその化合物	溶出試験	mg/L	-	-					
	成分試験	mg/kg-乾	2,500	-					
亜鉛又はその化合物	溶出試験	mg/L	-	-					
	成分試験	mg/kg-乾	2,400	-					
ニッケル又はその化合物	溶出試験	mg/L	-	-					
	成分試験	mg/kg-乾	210	-					
ふっ化物	溶出試験	mg/L	<0.1	-					
	成分試験	mg/kg-乾	-	-					
ジクロロメタン	溶出試験	mg/L	<0.02	-					
四塩化炭素	溶出試験	mg/L	<0.002	-					
1,2-ジクロロエタン	溶出試験	mg/L	<0.004	-					
1,1-ジクロロエチレン	溶出試験	mg/L	<0.02	-					
シス-1,2-ジクロロエチレン	溶出試験	mg/L	<0.04	-					
1,1,1-トリクロロエタン	溶出試験	mg/L	<0.001	-					
1,1,2-トリクロロエタン	溶出試験	mg/L	<0.006	-					
トリクロロエチレン	溶出試験	mg/L	<0.002	-					
テトラクロロエチレン	溶出試験	mg/L	<0.001	-					
1,3-ジクロロプロパン	溶出試験	mg/L	<0.002	-					
1,4-ジオキサン	溶出試験	mg/L	<0.05	-					
チウラム	溶出試験	mg/L	<0.006	-					
シマジン	溶出試験	mg/L	<0.003	-					
チオベンカルブ	溶出試験	mg/L	<0.02	-					
ベンゼン	溶出試験	mg/L	<0.01	-					
セレン又はその化合物	溶出試験	mg/L	<0.01	-					
	成分試験	mg/kg-乾	<0.5	-					
ほう素又はその化合物	溶出試験	mg/L	<1	-					
熱灼減量	%		6.3	7.1					10
大型不燃物除去後の熱灼減量	%		7.4	7.6					
単位容積重量（乾ベース）	kg/m <sup>3</sup>		1,000	950					
単位容積重量（湿ベース）	kg/m <sup>3</sup>		1,300	1,100					
水分	%		28.3	25.8					
大型不燃物の割合	%		14.0	6.3					
検液の水素イオン濃度	-		12.2	12.2					
塩基度①	-		2.44	-					
SiO <sub>2</sub>	%		21.82	-					
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	%		15.31	-					
MgO	%		2.798	-					
CaO	%		35.04	-					
塩基度②	-		1.61	-					

備考：大型不燃物とは、乾燥後の試料を孔眼寸法約10mmのふるいを用いてふるい、ふるい上に残った不燃物をいう。

塩基度① JIS R 5211により算出したもの (Al<sub>2</sub>O<sub>3</sub>+MgO+CaO)/SiO<sub>2</sub>

塩基度② CaO/SiO<sub>2</sub>

焼却施設焼却灰等の測定記録（五条川工場・令和6年4月～10月）

測定対象：飛灰

試料採取位置：飛灰計量装置

試料採取年月日			R6.4.1	R6.5.2	R6.7.23	R6.8.6	R6.9.3	R6.10.2	規制値
測定結果の得られた年月日			R6.5.8	R6.6.4	R6.8.28	R6.9.18	R6.10.1	R6.11.1	
アルキル水銀化合物	溶出試験	mg/L	-	<0.0005	-	-	-	-	
	成分試験	mg/kg-乾	-	<0.01	-	-	-	-	
水銀又はその化合物	溶出試験	mg/L	-	<0.0005	-	-	-	-	
	成分試験	mg/kg-乾	3.8	6.4	7.4	2.6	3.8	4.5	
カドミウム又はその化合物	溶出試験	mg/L	-	<0.005	-	-	-	-	
	成分試験	mg/kg-乾	-	77	-	-	-	-	
鉛又はその化合物	溶出試験	mg/L	3.4	4.3	0.99	1.0	4.5	2.6	
	成分試験	mg/kg-乾	370	770	270	180	270	320	
有機燐化合物	溶出試験	mg/L	-	<0.1	-	-	-	-	
	成分試験	mg/kg-乾	-	-	-	-	-	-	
六価クロム化合物	溶出試験	mg/L	-	1.0	-	-	-	-	
クロム又はその化合物	成分試験	mg/kg-乾	-	110	-	-	-	-	
砒素又はその化合物	溶出試験	mg/L	-	<0.01	-	-	-	-	
	成分試験	mg/kg-乾	-	3.8	-	-	-	-	
シアン化合物	溶出試験	mg/L	-	<0.1	-	-	-	-	
	成分試験	mg/kg-乾	-	<0.1	-	-	-	-	
ポリ塩化ビフェニル	溶出試験	mg/L	-	<0.0005	-	-	-	-	
	成分試験	mg/kg-乾	-	<0.01	-	-	-	-	
銅又はその化合物	溶出試験	mg/L	0.09	0.08	0.05	<0.01	0.07	0.06	
	成分試験	mg/kg-乾	450	530	390	320	370	320	
亜鉛又はその化合物	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	-	
	成分試験	mg/kg-乾	-	-	-	-	-	-	
ニッケル又はその化合物	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	-	
	成分試験	mg/kg-乾	-	-	-	-	-	-	
ふっ化物	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	-	
	成分試験	mg/kg-乾	-	-	-	-	-	-	
ジクロロメタン	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	-	
四塩化炭素	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	-	
1,2-ジクロロエタン	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	-	
1,1-ジクロロエチレン	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	-	
シス-1,2-ジクロロエチレン	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	-	
1,1,1-トリクロロエタン	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	-	
1,1,2-トリクロロエタン	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	-	
トリクロロエチレン	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	-	
テトラクロロエチレン	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	-	
1,3-ジクロロプロパン	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	-	
1,4-ジオキサン	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	-	
チウラム	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	-	
シマジン	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	-	
チオベンカルブ	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	-	
ベンゼン	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	-	
セレン又はその化合物	溶出試験	mg/L	-	0.02	-	-	-	-	
	成分試験	mg/kg-乾	-	0.8	-	-	-	-	
ほう素又はその化合物	溶出試験	mg/L	-	<1	-	-	-	-	
熱灼減量	%	-	5.7	-	-	-	-	-	
大型不燃物除去後の熱灼減量	%	-	5.7	-	-	-	-	-	
単位容積重量（乾ベース）	kg/m <sup>3</sup>	-	700	-	760	-	-	-	
単位容積重量（湿ベース）	kg/m <sup>3</sup>	-	700	-	760	-	-	-	
水分	%	-	<0.1	-	0.1	-	-	-	
大型不燃物の割合	%	-	<0.1	-	-	-	-	-	
検液の水素イオン濃度	-	-	12.3	-	-	-	-	-	
塩基度①	-	-	2.54	-	2.91	-	-	-	
SiO <sub>2</sub>	%	-	19.58	-	15.92	-	-	-	
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	%	-	17.73	-	7.61	-	-	-	
MgO	%	-	3.349	-	3.110	-	-	-	
CaO	%	-	28.66	-	35.64	-	-	-	
塩基度②	-	-	1.46	-	2.24	-	-	-	

備考：大型不燃物とは、乾燥後の試料を孔眼寸法約10mmのふるいを用いてふるい、ふるい上に残った不燃物をいう。

塩基度① JIS R 5211により算出したもの (Al<sub>2</sub>O<sub>3</sub>+MgO+CaO)/SiO<sub>2</sub>

塩基度② CaO/SiO<sub>2</sub>

焼却施設焼却灰等の測定記録（五条川工場・令和6年11月～令和7年3月）

測定対象：飛灰

試料採取位置：飛灰計量装置

試料採取年月日			R6.11.1	R6.11.18								規制値
測定結果の得られた年月日			R6.12.6	R6.12.16								
アルキル水銀化合物	溶出試験	mg/L	<0.0005	-								
	成分試験	mg/kg-乾	-	-								
水銀又はその化合物	溶出試験	mg/L	<0.0005	-								
	成分試験	mg/kg-乾	6.7	3.4								
カドミウム又はその化合物	溶出試験	mg/L	<0.005	-								
	成分試験	mg/kg-乾	50	-								
鉛又はその化合物	溶出試験	mg/L	3.6	3.0								
	成分試験	mg/kg-乾	420	230								
有機燐化合物	溶出試験	mg/L	-	-								
	成分試験	mg/kg-乾	-	-								
六価クロム化合物	溶出試験	mg/L	0.64	-								
クロム又はその化合物	成分試験	mg/kg-乾	-	-								
砒素又はその化合物	溶出試験	mg/L	<0.01	-								
	成分試験	mg/kg-乾	-	-								
シアン化合物	溶出試験	mg/L	<0.1	-								
	成分試験	mg/kg-乾	-	-								
ポリ塩化ビフェニル	溶出試験	mg/L	-	-								
	成分試験	mg/kg-乾	-	-								
銅又はその化合物	溶出試験	mg/L	0.07	0.06								
	成分試験	mg/kg-乾	500	380								
亜鉛又はその化合物	溶出試験	mg/L	-	-								
	成分試験	mg/kg-乾	-	-								
ニッケル又はその化合物	溶出試験	mg/L	-	-								
	成分試験	mg/kg-乾	-	-								
ふっ化物	溶出試験	mg/L	-	-								
	成分試験	mg/kg-乾	-	-								
ジクロロメタン	溶出試験	mg/L	-	-								
四塩化炭素	溶出試験	mg/L	-	-								
1,2-ジクロロエタン	溶出試験	mg/L	-	-								
1,1-ジクロロエチレン	溶出試験	mg/L	-	-								
シス-1,2-ジクロロエチレン	溶出試験	mg/L	-	-								
1,1,1-トリクロロエタン	溶出試験	mg/L	-	-								
1,1,2-トリクロロエタン	溶出試験	mg/L	-	-								
トリクロロエチレン	溶出試験	mg/L	-	-								
テトラクロロエチレン	溶出試験	mg/L	-	-								
1,3-ジクロロプロペン	溶出試験	mg/L	-	-								
1,4-ジオキサン	溶出試験	mg/L	-	-								
チウラム	溶出試験	mg/L	-	-								
シマジン	溶出試験	mg/L	-	-								
チオベンカルブ	溶出試験	mg/L	-	-								
ベンゼン	溶出試験	mg/L	-	-								
セレン又はその化合物	溶出試験	mg/L	0.01	-								
	成分試験	mg/kg-乾	-	-								
ほう素又はその化合物	溶出試験	mg/L	-	-								
熱灼減量		%	-	-								
大型不燃物除去後の熱灼減量		%	-	-								
単位容積重量（乾ベース）		kg/m <sup>3</sup>	660	-								
単位容積重量（湿ベース）		kg/m <sup>3</sup>	660	-								
水分		%	<0.1	-								
大型不燃物の割合		%	-	-								
検液の水素イオン濃度		-	12.5	-								
塩基度①		-	2.01	-								
SiO <sub>2</sub>		%	20.33	-								
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub>		%	7.85	-								
MgO		%	3.103	-								
CaO		%	29.92	-								
塩基度②		-	1.47	-								

備考：大型不燃物とは、乾燥後の試料を孔眼寸法約10mmのふるいを用いてふるい、ふるい上に残った不燃物をいう。

塩基度① JIS R 5211により算出したもの (Al<sub>2</sub>O<sub>3</sub>+MgO+CaO)/SiO<sub>2</sub>

塩基度② CaO/SiO<sub>2</sub>



焼却施設焼却灰等の測定記録（五条川工場・令和6年4月～10月）

測定対象：飛灰処理物

試料採取位置：飛灰固化装置

試料採取年月日			R6. 4. 1	R6. 5. 2	R6. 7. 23	R6. 8. 6	R6. 9. 3	R6. 10. 2	規制値
測定結果の得られた年月日			R6. 5. 8	R6. 6. 4	R6. 8. 28	R6. 9. 18	R6. 10. 1	R6. 11. 1	
アルキル水銀化合物	溶出試験	mg/L	-	<0.0005	-	<0.0005	-	-	検出されないこと
	成分試験	mg/kg-乾	-	-	-	-	-	-	
水銀又はその化合物	溶出試験	mg/L	-	<0.0005	-	<0.0005	-	-	0.005
	成分試験	mg/kg-乾	-	4.6	-	2.2	-	-	
カドミウム又はその化合物	溶出試験	mg/L	-	<0.005	-	<0.005	-	-	0.09
	成分試験	mg/kg-乾	-	62	-	45	-	-	
鉛又はその化合物	溶出試験	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.3
	成分試験	mg/kg-乾	430	620	320	150	190	250	
有機燐化合物	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	-	
	成分試験	mg/kg-乾	-	-	-	-	-	-	
六価クロム化合物	溶出試験	mg/L	-	<0.04	-	<0.04	-	-	1.5
クロム又はその化合物	成分試験	mg/kg-乾	-	150	-	120	-	-	
砒素又はその化合物	溶出試験	mg/L	-	<0.01	-	<0.01	-	-	0.3
	成分試験	mg/kg-乾	-	2.8	-	4.4	-	-	
シアン化合物	溶出試験	mg/L	-	<0.1	-	<0.1	-	-	
	成分試験	mg/kg-乾	-	-	-	-	-	-	
ポリ塩化ビフェニル	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	-	
	成分試験	mg/kg-乾	-	-	-	-	-	-	
銅又はその化合物	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	-	
	成分試験	mg/kg-乾	-	-	-	-	-	-	
亜鉛又はその化合物	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	-	
	成分試験	mg/kg-乾	-	-	-	-	-	-	
ニッケル又はその化合物	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	-	
	成分試験	mg/kg-乾	-	-	-	-	-	-	
ふっ化物	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	-	
	成分試験	mg/kg-乾	-	-	-	-	-	-	
ジクロロメタン	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	-	
四塩化炭素	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	-	
1,2-ジクロロエタン	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	-	
1,1-ジクロロエチレン	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	-	
シス-1,2-ジクロロエチレン	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	-	
1,1,1-トリクロロエタン	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	-	
1,1,2-トリクロロエタン	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	-	
トリクロロエチレン	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	-	
テトラクロロエチレン	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	-	
1,3-ジクロロプロペン	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	-	
1,4-ジオキサン	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	-	0.5
チウラム	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	-	
シマジン	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	-	
チオベンカルブ	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	-	
ベンゼン	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	-	
セレン又はその化合物	溶出試験	mg/L	-	0.01	-	0.01	-	-	0.3
	成分試験	mg/kg-乾	-	0.7	-	0.6	-	-	
ほう素又はその化合物	溶出試験	mg/L	-	-	-	-	-	-	
熱灼減量	%		-	-	-	-	-	-	
大型不燃物除去後の熱灼減量	%		-	-	-	-	-	-	
単位容積重量（乾ベース）	kg/m <sup>3</sup>		910	950	1,000	1,000	950	890	
単位容積重量（湿ベース）	kg/m <sup>3</sup>		1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,000	
水分	%		19.7	20.1	15.1	16.9	17.3	18.5	
大型不燃物の割合	%		-	-	-	-	-	-	
検液の水素イオン濃度	-		12.4	12.0	12.2	12.2	12.2	12.2	
塩基度①	-		-	-	-	-	-	-	
塩基度②	-		-	-	-	-	-	-	

備考：大型不燃物とは、乾燥後の試料を孔眼寸法約10mmのふるいを用いてふるい、ふるい上に残った不燃物をいう。

塩基度① JIS R 5211により算出したもの (Al<sub>2</sub>O<sub>3</sub>+MgO+CaO)/SiO<sub>2</sub>

塩基度② CaO/SiO<sub>2</sub>

焼却施設焼却灰等の測定記録（五条川工場・令和6年11月～令和7年3月）

測定対象：飛灰処理物

試料採取位置：飛灰固化装置

試料採取年月日			R6.11.1	R6.11.18					
測定結果の得られた年月日			R6.12.6	R6.12.16					規制値
アルキル水銀化合物	溶出試験	mg/L	<0.0005	-					検出されないこと
	成分試験	mg/kg-乾	<0.01	-					
水銀又はその化合物	溶出試験	mg/L	<0.0005	-					0.005
	成分試験	mg/kg-乾	4.5	-					
カドミウム又はその化合物	溶出試験	mg/L	<0.005	-					0.09
	成分試験	mg/kg-乾	45	-					
鉛又はその化合物	溶出試験	mg/L	0.02	0.01					0.3
	成分試験	mg/kg-乾	300	190					
有機磷化合物	溶出試験	mg/L	<0.1	-					
	成分試験	mg/kg-乾	-	-					
六価クロム化合物	溶出試験	mg/L	0.22	-					1.5
クロム又はその化合物	成分試験	mg/kg-乾	190	-					
砒素又はその化合物	溶出試験	mg/L	<0.01	-					0.3
	成分試験	mg/kg-乾	3.5	-					
シアン化合物	溶出試験	mg/L	<0.1	-					
	成分試験	mg/kg-乾	0.2	-					
ポリ塩化ビフェニル	溶出試験	mg/L	<0.0005	-					
	成分試験	mg/kg-乾	<0.01	-					
銅又はその化合物	溶出試験	mg/L	-	-					
	成分試験	mg/kg-乾	370	-					
亜鉛又はその化合物	溶出試験	mg/L	-	-					
	成分試験	mg/kg-乾	5200	-					
ニッケル又はその化合物	溶出試験	mg/L	-	-					
	成分試験	mg/kg-乾	84	-					
ふっ化物	溶出試験	mg/L	1.8	-					
	成分試験	mg/kg-乾	-	-					
ジクロロメタン	溶出試験	mg/L	-	-					
四塩化炭素	溶出試験	mg/L	-	-					
1,2-ジクロロエタン	溶出試験	mg/L	-	-					
1,1-ジクロロエチレン	溶出試験	mg/L	-	-					
シス-1,2-ジクロロエチレン	溶出試験	mg/L	-	-					
1,1,1-トリクロロエタン	溶出試験	mg/L	-	-					
1,1,2-トリクロロエタン	溶出試験	mg/L	-	-					
トリクロロエチレン	溶出試験	mg/L	-	-					
テトラクロロエチレン	溶出試験	mg/L	-	-					
1,3-ジクロロプロペン	溶出試験	mg/L	-	-					
1,4-ジオキサン	溶出試験	mg/L	<0.05	-					0.5
チウラム	溶出試験	mg/L	-	-					
シマジン	溶出試験	mg/L	-	-					
チオベンカルブ	溶出試験	mg/L	-	-					
ベンゼン	溶出試験	mg/L	-	-					
セレン又はその化合物	溶出試験	mg/L	0.01	-					0.3
	成分試験	mg/kg-乾	0.6	-					
ほう素又はその化合物	溶出試験	mg/L	<1	-					
熱灼減量		%	9.5	-					
大型不燃物除去後の熱灼減量		%	9.5	-					
単位容積重量（乾ベース）		kg/m <sup>3</sup>	910	890					
単位容積重量（湿ベース）		kg/m <sup>3</sup>	1,100	1,000					
水分		%	18.1	19.9					
大型不燃物の割合		%	<0.1	-					
検液の水素イオン濃度		-	12.3	12.5					
塩基度①		-	-	-					
塩基度②		-	-	-					

備考：大型不燃物とは、乾燥後の試料を孔径寸法約10mmのふるいを用いてふるい、ふるい上に残った不燃物をいう。

塩基度① JIS R 5211により算出したもの (Al<sub>2</sub>O<sub>3</sub>+MgO+CaO)/SiO<sub>2</sub>

塩基度② CaO/SiO<sub>2</sub>

## 焼却施設悪臭の測定記録（五条川工場・令和6年度）

測定対象：大気

試料採取位置：敷地境界風下

試料採取年月日		R6. 7. 26		規制値
測定結果の得られた年月日		R6. 10. 18		
特定悪臭物質	アンモニア	ppm	<0.1	1
	メチルメルカプタン	ppm	<0.0001	0.002
	硫化水素	ppm	<0.0005	0.02
	硫化メチル	ppm	<0.0001	0.01
	二硫化メチル	ppm	<0.0003	0.009
	トリメチルアミン	ppm	<0.0001	0.005
	アセトアルデヒド	ppm	0.018	0.05
	プロピオンアルデヒド	ppm	<0.002	0.05
	ノルマルブチルアルデヒド	ppm	0.005	0.009
	イソブチルアルデヒド	ppm	<0.0009	0.02
	ノルマルバレルアルデヒド	ppm	<0.002	0.009
	イソバレルアルデヒド	ppm	<0.0005	0.003
	イソブタノール	ppm	<0.01	0.9
	酢酸エチル	ppm	<0.3	3
	メチルイソブチルケトン	ppm	<0.2	1
	トルエン	ppm	<0.9	10
	スチレン	ppm	<0.03	0.4
	キシレン	ppm	<0.1	1
	プロピオン酸	ppm	<0.005	0.03
	ノルマル酪酸	ppm	0.0003	0.001
ノルマル吉草酸	ppm	<0.0002	0.0009	
イソ吉草酸	ppm	<0.0002	0.001	
臭気指数	—	<10	—	
天候	—	晴	—	
気温	℃	38.5	—	
湿度	%	39	—	
風向	—	南東	—	
風速	m/s	0.3~2.4	—	